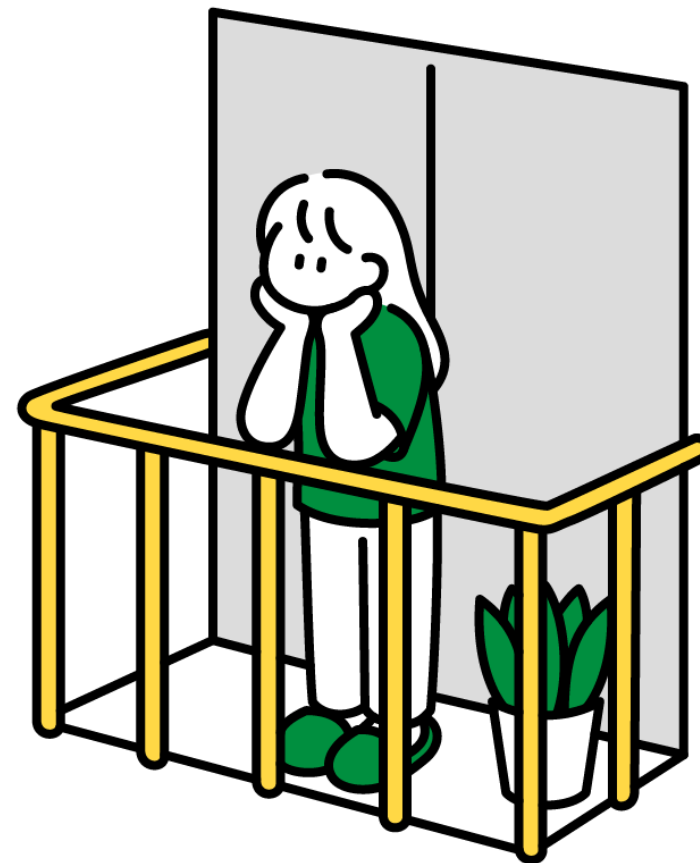


グループワークまとめ



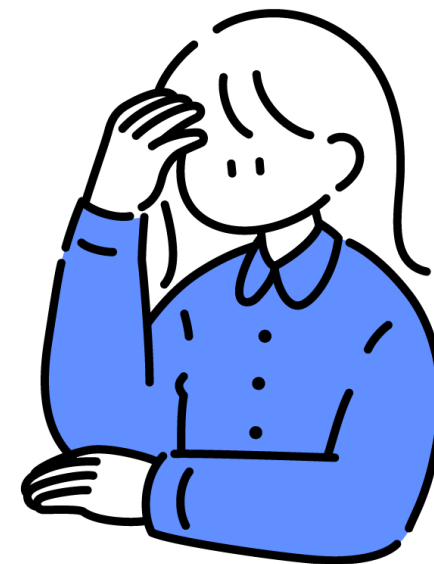
ここがヘンだよ大学図書館



ここがヘンだよ大学図書館（1）

- 職員・体制の問題 -

- 職員の数が少ない
- 職員の出入りが激しい
- 引継ぎに十分な時間が取られていない
- 職員が書架整理をしないため、本を覚えられない
- 属人性が高い（マニュアルの不備、引継ぎ不足）
- 担当者ごとに利用者への指導や注意喚起が異なり、初任者が判断に迷う
- 組織として業務の在り方に多くの意見（引継ぎが不適切、マニュアル未整備など）



ここがヘンだよ大学図書館（２）

- 施設・設備の問題 -

- 施設の管理が大変
- 冷暖房の個別調整や微調整がしにくい
- エアコンの効きが悪い、館内が暑い
- 最新の技術が使われていない（図書の磁気など）
- 地下に書架がある
- カビが多い



ここがヘンだよ大学図書館（3）

- 資料の問題 -

- 小説が購入できない
- 置ける資料に制限がある（小説、更新が早いルールブックなど）
- るるぶなど旅行本（内容が更新されるもの）は、ほぼ買わない
- 選書は基本的に教員の意見を通さなければいけないので、専門書が多くなる
- 専門書以外の本が少ない



ここがヘンだよ大学図書館（４）

- ルール・運用の問題 -

- 開館時間が短い
- 規則が厳しい
- 延滞のペナルティがある
- 先生の本を優先せざるを得ない
- 分館によってローカルルールがあり、大学図書館として統一されていない
 - 貸出期間、延長回数、貸出可能冊数などが分館ごとに異なる
- 運営についての改善意見がなかなか通らない
- 迅速に物事を決められない



ここがすごいぞ大学図書館



ここがすごいぞ大学図書館（１）

- 施設・環境 -

- 開館時間が長い（24時間開放している館もある）
- 飲食ができる
- 充電ができる
- リラックスできる場所がある（Yogiboを置いた図書館も）
- 建物が大きい
- 閲覧より勉強スペースがメイン
- 自由に発話できるスペースがある
- 会話OKスペースでの会話があまりない
- 公共図書館に比べ自習スペースが広く席も多い



ここがすごいぞ大学図書館（2）

- 資料・選書 -

- 専門資料の豊富さ
- Ebookが無料で読める
- 新聞も読める
- 専門書や古い資料が豊富である
- 貴重な資料がある
- 職員が選書を行うことができる
 - 毎月一人あたり2万円～5万円程度の職員選書がある



ここがすごいぞ大学図書館（3）

- サービス・イベント -

- レファレンス対応が専門分野にも対応している
- 学生支援の側面もある（メンタル的な支援、居場所の提供）
- 職員のアイディアでいろいろな工夫できる・模様替えができる
- 様々なイベントがある（廃本フェア、古本市、見学ツアー、先生とのコラボ等）
 - 近くの書店で学生選書を行っている
 - 雑誌の付録を抽選でプレゼントしている



ここがすごいぞ大学図書館（４）

- 利用者・地域連携 -

- 利用者が親切で優しい（学生や先生）
- 一般の方も利用できるよう地域開放している
- 盛岡大学では絵本や大型絵本が充実しており、職員の小さい子供も利用できる
- 山形県立保健医療大学附属図書館は天童木工の家具が使用されている
- マスコットキャラクターをグッズやSNSに活用している
 - 盛岡大学：モリダイフク
 - 東北大学：はぎのすけ、研一
 - 仙台白百合女子大学：りす

